



持続可能な社会を築くための新しい人づくり ESDの10年・地球市民会議2014

ESDにたずさわる多彩なプレーヤーが一同に会し、パネルディスカッションや円卓会議等、相互対話型で「国連ESDの10年」をふりかえり、未来につなげる提言を取りまとめます。次世代によるESD取組み成果の楽しいプレゼンテーションにもご期待ください。

開催日時： 2014年8月21日（木）、22（金）の2日間

両日ともに受付開始 9時半、プログラム開始 10時、終了時間 18時（予定）

会場： 国連大学 ウ・タント国際会議場、エリザベス・ローズ会議場

**事前申込制
参加費無料！！**

「ESDの10年・世界の祭典」
推進フォーラム公式HP

www.desd.jp

よりお申し込みください

主 催： 文部科学省、日本ユネスコ国内委員会

共 催： 国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）、地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）、特定非営利活動法人「持続可能な開発のための教育の10年」推進会議（ESD-J）、「ESDの10年・世界の祭典」推進フォーラム 等

後 援： （予定）外務省、環境省、日本商工会議所等

お問い合わせ：「ESDの10年・世界の祭典」推進フォーラム事務局

電話：03-3229-1041 E-mail: desd@desd.jp

ESDの10年・地球市民会議2014

Day1: 8月21日(木)

Day2: 8月22日(金)

TIME	プログラム
10:00	開会式 主催者・来賓あいさつ
10:30	オープニング・パネル パネルディスカッション形式で「国連ESDの10年」の世界と日本に於ける成果をふりかえると同時に、ESDがさらに広く社会で深化・発展するための方向性と課題を提示し、2日間に亘る「ESDステークホルダー円卓会議」の議論のナビゲーションを行います。
12:00	ランチタイム 会場内の情報展示や参加体験プログラムをお楽しみください。
13:30	ESDステークホルダー会議 ①自治体セッション
15:30	休憩
16:00	ESDステークホルダー会議 ②経済団体セッション

TIME	プログラム
10:00	ESDステークホルダー会議 ③NPO・NGO関係者セッション
12:00	ランチタイム 会場内の情報展示や参加体験プログラムをお楽しみください。
13:30	次世代からのESD体験発表 ESD実践の未来を担うユース世代による、個性豊かなプレゼンテーションタイムです。
15:30	休憩
16:00	クロージング全体会合 パネルディスカッション形式で、「ESDの10年・地球市民会議」6年間の成果と2日間の円卓会議（3セッション）の議論、そして次世代からのプレゼンテーションを踏まえて、「ESDに関するユネスコ世界会議」への提言内容として全体統括し発表します。

(プログラムの内容は変更になる場合がございます)

<共催事業のご紹介>

ESD実践モデル全国会議2014：2014年8月20日（水）10：30～18：00 国連大学にて5つのESD重要テーマを切り口に、それぞれの事例からESDの効果・成果や課題を探り、日本型ESDをもっと広めていくためのワークショップです。日本中からESD実践者が大集結し、5テーマ横断でESDの普及発展のために必要なものは何かを討議しアウトプットします。お申込みはHPからどうぞ！ www.desd.jp

<5つのテーマ>

- 防災教育・気候変動教育とESD
- 生物多様性とESD
- 持続可能な生産と消費とESD
- 歴史文化遺産とESD
- 貧困撲滅・社会的公正とESD